

2026

9.30

水

12:00-13:30

インフレ・人手不足時代の 森林・林業

— 現場データから考えるこれからの課題 —

日本経済が「賃金と物価がともに上昇する」インフレ局面へ移行し、人手不足が幅広い産業で深刻化するなか、中山間地域を支える森林・林業にも構造的な変革が迫られています。折しも国内では、戦後造成された人工林が本格的な利用期を迎え、資源を伐って・使って・植えるサイクルをいかに回すかが問われています。

農林中金総合研究所が2026年3月に実施した「第38回森林組合アンケート調査」（回答100組合）をはじめとする現場データや事例をもとに、林業の担い手の確保・処遇改善・働き方改革・DXの実態を紹介いたします。そのうえで、賃上げと生産性向上、木材需要の創出、企業との連携などを取り上げながら、森林資源の循環を維持し、森林・林業を持続的に発展させていくために何が必要なのかを考察します。

講演者



安藤 範 親

農林中金総合研究所
主任研究員

講演者



多田 忠 義

農林中金総合研究所
主任研究員

会場

Zoomウェビナー
(オンライン開催)

参加費 無料

どなたでもご参加いただけます

https://zoom.us/webinar/register/WN_Z102c36yQHCXe6vzH2Zf3w

お申込みはこちら



Contact



(03) 6362-7705



soumu@nochuri.co.jp



コーポレート企画部

主催：農林中金総合研究所
<https://www.nochuri.co.jp/>